

SL-A300 と Microsoft Outlook との間でシンクロナイズ(同期)する場合のご注意

Microsoft Outlook 2003 対応版の Intellisync for Zaurus Ver. 2.1J を使って、SL-A300 との間でシンクロナイズを行う場合、参照されるマニュアル (Intellisync 取説.pdf) の次の点にご注意ください。

インストール・アンインストールについて

- ・ Intellisync がインストールされているフォルダ名について、マニュアルでは「Sharp Zaurus 2」と書かれていますが、SL-A300 では「Sharp Zaurus」となりません。
- ・ マニュアル 10 ページの「Intellisync for Zaurus をアンインストール (削除) するには」で説明されている手順 4 の「Sharp Zaurus ソフトウェア」は SL-A300 では「ザウルスショット/Intellisync for Zaurus」となります。手順 4 以降は画面の案内にしたがってアンインストールしてください。

通信設定について

- ・ 「通信設定」(パソコン側のタスクバーにある  を右クリックしメニューから選択) には通信方式の選択欄や「常駐設定」欄、「暗証番号設定」などはありませんので、マニュアルの手順からは省いてお読みください。
- ・ SL-A300 の設定ホーム画面の「PC リンク設定」画面では「接続方式」の選択はできません。
(ご参考) SL-A300 の「通信方式」は「USB 接続 (ネットワーク)」を採用しています。
- ・ SL-A300 の設定ホーム画面の「PC リンク設定」画面には **シンクロ情報のクリア**、**シンクロ開始** ボタンなどはありません。そのため SL-A300 からシンクロナイズを開始することはできません。ただし、別売のクレードル (CE-ST8) をお持ちの場合、タスクバーに  アイコンが表示されていると、クレードルのスタートボタンを押してシンクロナイズを開始することができます。  アイコンが表示されていないときは、[スタート] ボタン - [(すべての) プログラム] - [Sharp Zaurus] - [Intellisync for Zaurus] - [シンクロナイズ通信設定] とクリックし、「通信設定」画面で、クレードルからの起動を「する」に設定してください。

アドレス帳のシンクロナイズについて

- ・ 誕生日、記念日をシンクロナイズすると、パソコンからザウルスへの一方向のみデータが転送されます。また、誕生日、記念日の項目のみをパソコン側で変更した場合、変更したデータは転送されません。

メールのシンクロナイズについて

- ・ SL-A300 には「シンクロナイズ」メールアカウントはありません。「受信箱」、「送信済」、「送信箱」フォルダがシンクロナイズの対象となります。
- ・ SL-A300 には「下書き」フォルダがないため、Outlook 側のメールの「下書き」フォルダ内のデータとシンクロナイズすることはできません。
- ・ Outlook のメールの添付ファイルは、SL-A300 とシンクロナイズされません。
- ・ SL-A300 には「ごみ箱」フォルダはありません。

メモ帳のシンクロナイズについて

- ・ SL-A300 の「メモ帳」と Outlook の「メモ」のデータとの間でシンクロナイズはできません。

USB ケーブルの取り外しについて

- ・ タスクバーにある  をクリックして USB ケーブルを取り外すとき、マニュアルには「SLseries Ver3(NDIS 5)を安全に取り外します」と表示されると書かれています。SL-A300 では「SLseries Ver2(NDIS 5)を安全に取り外します」と表示されます。(Windows XP の場合)

その他

- ・ SL-A300 にはデータ異常チェックの機能はありません。

(2004 年 3 月現在)